



- 今月の主な内容
- 100周年ニュース、イベント.....2～3ページ
- 市町村合併の住民アンケート結果.....4～5ページ
- 市県民税・国保税の申告、異動シーズンの窓口利用...6～7ページ
- 市民のひろば.....8～9ページ

【特集】ハートルームとふれあいルーム.....10～13ページ



島瀬美術センターに展示された作品を
親子三代で仲良く鑑賞する家族連れ

3月号

2003 March (No.628)

広報させぼ 3月1日発行



《市章》明治44年（一九一一年）10月制定。
サセボの文字を組み合わせたものです。
市名はサセボと読みます。

〒857の8585（市役所専用）
長崎県佐世保市八幡町1の10
佐世保市役所企画調整部秘書課広報係
☎0956241111 FAX 242184

アップール Now

ミュージカル
「海のサーカス団」に出演する
尾形さん、小野さん、平さん



歌が大好きな尾形さん
まず一人目は、主人公の一人・渚役に選ばれた、中里中学校2年生の尾形英美さん。「私は、死んでしまった少女の役ですが、海の底でいるんならと出会い、生きる希望を見つけていく物語なんです。ミュージカルに参加して、友達がいっぱいできました」と笑

九十九島を舞台にした創作ミュージカル「海のサーカス団」二百人を超える出演者の皆さんが、3月22、23日の本番に向けて、猛練習に励んでいます。今回は、出演者を代表して、3人の女の子に話を伺いました。



写真左から、尾形英美さん、小野恵里沙さん、平結花理さん

顔を見せませす。
この後ご紹介する平さんと小野さんは、尾形さんのことを「いつもニコニコ笑って、人の注意を素直に受け入れる人」と話してくれました。

しっかり者の平さん

次に紹介するのは、カニ楽団の一員を演じる早岐中学校1年生の平結花理さん。カニ楽団は、死んだ子どもたちを楽しませる役です。本番に向けて気をつけていることは、との質問に、「人の肩に乗る場面があるので、ダイエツトしているんですが、ついつい食べちゃうんですよ」と、にっこり。



右側が平さん

尾形さんによれば、「平さんは、とても頼りになるし、みんなの面倒見がいいんです」とのこと。平さん自身も、「小さい子のお世話を頑張ってます」と、しっかりアピールしていました。

元気いっぱい的小野さん

3人目の小野恵里沙さんは、早岐小学校5年生。平さんに、「とにかく声が大きい」と言わせるほどの、パワーあふれる女の子です。

この日の練習会場は、底冷えのする、夜の体育館。柔軟体操や発声練習の場では絶えず、動いて歌って踊っていた小野さん。「練習が楽しくて仕方がない」といった様子でした。



「お母さんからミュージカルの話を聞いて、やってみたいと思いました。私の役は、真夏のパチンコ店の駐車場で、車の中に放置されて死んでしまった子どもです」と、ハキハキと答えてくれました。

私が勧める見どころはここ！

尾形さん「渚の気持ちだが、少しずつ変化していくところ」
平さん「カニたちの個性が、それぞれのセリフに表れています。渚が親子のきずなを確かめ合う最後のシーンは、感動ものですよ」
小野さん「海賊と戦う場面が、とても面白いんです」

この作品には多くの市民、とりわけたくさんの子どもたちが出演します。厳しい練習に耐えてきた子どもたちと、それを陰で支えてきた保護者の皆さん。それぞれの想いを胸に、まもなく開演のときを迎えます（2ページ参照）。

テレホンガイド

救急・火災
医療機関案内 ☎23・8199
火災情報 ☎0180・9999・9999

女性相談（アルカスASSEBO）
2階・スピカ ☎24・6180
水曜と祝日を除く毎日、9～16時
教育相談（青少年教育センター）
☎22・0077

健康テレホン（県保険協会）
☎23・4300 3分間のテープで
祝日は前日の内容が流れます
月々スギ花粉症 火乳がんの
早期発見 水多動児 木目が
が真っ赤になる球結膜下出血
金歯歯くきの色と健康 土、日
高齢出産

観光テレホンサービス
☎23・3130

こちら広報係
毎年、春の足音が近づく頃、花粉症も私の所にやって来ます。目は涙で潤みがち、鼻はグスグス。ハンカチを手放せない状態のまま間もなく娘の卒業式を迎えます。保護者席には「最も感動したお母さん！」という印象を与え、もらい泣きする人がいるかも？（A）

「広報させぼ」は再生紙を使用しています。

印刷 / 有限会社 近代印刷